



2023年度
幼保連携型認定こども園
神戸女子大学附属高倉台幼稚園
園長 木村 奈帆子

スイセンの花が背を伸ばし、甘い香りを漂わせています。梅の開花ももうすぐとのこと、春の便りが楽しみです。

さて、子ども達は寒さに負けず園庭に走り出て、友達と一緒に鬼ごっこや縄跳び、ドッジボールなどを行っています。メイングラウンドでの凧揚げも楽しみました。これからも劇遊びの合間には、マラソンや散歩をするなど、しっかり体を動かして遊んでいきたいと思ひます。

1月の避難訓練では、地震を想定し、メイングラウンドまで避難するとともに、黙祷もしました。子ども達は先生の話をしっかり聴き、すみやかに避難していました。能登半島地震から1か月経つ今も、水が出ないなど不自由な中頑張つて生活している方々。その方々に思いを寄せるとともに、お家でも地震が起こつたらどうするかなど、機会を捉えてお話ししてください。小さな積み重ねが、いざというときの子ども達の「自分の身を守る力」となります。

友達と劇あそびを楽しもう

保育室や遊戯室では、先生に読んでもらった大好きなお話から、劇ごっこや劇あそびが始まっています。絵本や今まで経験したことなどからイメージを膨らませ、クラスみんなで考えを出し合つてひとつの劇を創っていきます。劇あそびを通して、登場人物の様々な感情や気持ちに触れ、やさしさや思いやり、また、様々なことに挑戦したり粘り強く頑張り抜いたりする心の強さを感じてほしいと思ひます。また、自分の思いをはっきりと伝えたり、劇中の言葉を大きな声で話したりし、自信を付けてほしいと思ひます。

各クラスでは、劇で使う小道具や壁面を友達と工夫して作り、作ったものを身に付けたり、使つて遊んだりして、お話のイメージをさらに広げていきます。劇あそび当日を楽しみに、お家でもお子様と劇の内容についてお話ください。

- <りす>・絵本に親しみ、登場人物になつて遊ぶことを楽しむ。
- <年少>・絵本に親しみ、友達と一緒に伸び伸びと表現することを楽しむ。
- <年中>・お話の登場人物の気持ちに共感し、劇ごっこを楽しむ。
 - ・友達とイメージを共有し、思いを出し合いながら遊ぶことを楽しむ。
- <年長>・お話の内容や登場人物の気持ちを分かり、感じたことや考えたことを、自信をもって表現する。
 - ・友達と協力して道具や歌作り、劇作りを楽しむ。

身近な冬の自然事象に親しもう

1年で一番寒い大寒（今年度は1月20日～2月3日）。その通り、昨年のような大雪はありませんでしたが、冷たい風が吹きました。子ども達は登園するなり大きな氷をたくさん見付けたり、雪を集めてかき氷屋さんをしたりするなど、“冬”を楽しんでいました。冬の自然現象や自然の変化の中での生活の変化にも気付いてほしいと思ひます。

- ・冬の自然事象（はく息の白さや霜、氷など）に興味や関心をもつ。
- ・寒さの中に見られる木々の芽などの変化に目を向ける。

家 庭 連 絡

☆新型コロナやインフルエンザ予防として、外出先からご家庭に帰られたら、

石鹸を使った手洗い30秒以上→ぶくぶくうがい→がらがらうがいをしっかりしましょう。また、爪を切ることも大切です。体調が悪い場合、無理をせずゆっくりお休みください。

バス乗車時のマスク着用にご協力ありがとうございます。これからも「うつらない・うつさない」を頑張っていきましょう！

☆ほけんだよりでもお知らせしましたが、認定こども園としては、できるだけクラス全体での自宅待機は行わない予定ですが、コロナやインフルエンザ感染者を含む欠席者が多い場合、感染拡大防止のために園医と相談のうえ、状況によっては1号認定児については、自宅待機の措置をとることがあるかもしれません。引き続き、感染者が増えた場合は感染者数をお伝えしますので、ご理解・ご協力をお願いします。

【2月の生活習慣】

- ①寒さに負けず、戸外に出て遊びましょう。
- ②姿勢を正しくしましょう。
- ③手洗い、うがいをしっかりしましょう。